



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和6年8月29日
第10号

キング・オブ・スポーツ

校長 清水利浩



まだ、暑い暑い夏が続いていますが、43日間の夏休みも終わりになります。「暑さに負けず」とは言いますが、夏休み明けの学校生活も引き続き頑張っていきましょう。今回は、先日の8月19日の全校集会で校長先生がお話した内容を掲載します。

2024年、パリオリンピックの女子近代五種競技に、本校の卒業生である内田美咲さんが出場しました。結果は、総合順位が23位でした。準決勝B組12位で、9位までの決勝進出には、惜しくも届きませんでした。ご苦労さまでした。この大会では、男子の選手が、近代五種で銀メダルを獲得し、TVでこの種目について見る機会がありました。いろいろ調べてみると、この近代五種という種目が、半端ない種目であることがわかりました。

近代五種という種目は、「キング・オブ・スポーツ」とも称されます。5つ種目は、馬術、フェンシング、水泳、ランニング、射撃です。オリンピックに参加できる選手は、36人です。

まず、36人総当たりのフェンシングをおこないます。フェンシング・ランキング・ラウンドといって、1分間1本勝負、突きが決まればその時点で終了。その得点で、18人ずつ2組分かれます。

そして、まず、馬術です。乗る馬は、抽選で決定します。つまり各選手は、初めて乗る馬を操り、数々の障害を飛び越えなければいけません。内田選手は、10位でした。

続いて、フェンシングです。今度は30秒間の勝ち抜き戦。内田選手は、14位。

3つ目の種目は、水泳です。200mを自由形で泳ぎます。ここで内田選手は、18人中1位の成績を残しました。トータル6位まで順位を上げました。

最後は、射撃とランです。3000mのランの間に、射撃を4度おこないます。つまり、600m走って、射撃をし、また、600m走って射撃するの繰り返しです。

射撃は、10m離れた約6cmの的を、5つ、制限時間50秒で命中させなければなりません。内田選手は13位でした。

準決勝は、これらの種目を1日でこなします。近代五種は、各競技の技術はもとより、集中力や持久力が求められるといわれます。まさに、キング・オブ・スポーツなのです。会場は、ベルサイユ宮殿だったようです。

皆さんの先輩に、オリンピック選手がいる、本当に誇れることだと思います。

今年のオリンピックは、さまざまな場面で、私たちに感動や勇気を与えてくれました。皆さんは、どの種目のどんな場面に感動しましたか。心動かされましたか。

校長先生は、2つの場面が心に残りました。紹介します。

ビーチバレー女子決勝でこんな場面がありました。両チームの選手が口論となり、一触即発の事態となりました。ここで、険悪な空気を変えたスタッフがありました。ご存じの人も多いでしょう。

会場に、ジョン・レノンの「Imagine」の曲を流したのです。スタッフであるスタジアム DJ が、咄嗟に判断し、機転を利かせた行動です。イマジンという曲は、平和を求める曲です。この曲にメッセージを込めるものでした。両チームの選手も一気に緊張が解けて、笑い出し、拍手をする場面もあり、本来の空気を取り戻したのです。選手や審判ではなく、それ以外の方が、素晴らしい大会へと導いた場面でした。

2つ目は、体操男子団体でのこんな場面です。最終種目の鉄棒で、日本が中国を大逆転して優勝した場面です。最終演技者の橋本大輝選手が、最高の演技を終えると、自身の喜びもつかの間、人差し指を口に当てて会場全体に静寂を求めたのです。

まだ、これから演技をする中国の選手に対する静寂な環境をつくるためのものです。

スポーツは相手がいって成立します。一人では成立しません。ライバルへのリスペクト(尊敬)をする姿に、多くの人々は感動します。

さて、夏休みが明けると、本校の大きな行事が次々と開催されます。体育祭、東雲祭です。この行事に向けた準備も本格的に始まります。また、この合間に、期末テスト、生徒会役員選挙、などもおこなわれます。1、2年生が臨む運動部活動の新人戦も本番まで1か月を切りました。

こうした行事は、当然のこと、皆さんが主役です。主役は君たちです。

本番に向けて、しっかりと準備をして臨んでください。そこには数々の感動が生まれます。

<参考資料>

○本学校だよりの作成にあたり、内田美咲さんのオリンピックでの成績および近代五種についての情報は、「yahoo!japan ニュース」、及び熊谷市役所ホームページ等を参考にしました。



8月19日 熊谷東中の全校集会のようす